

オアシス通信



家族の救いのために切に祈りましょう

牧師
小山大三

「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」(使徒16章31節)
 明けましておめでとうございます。2016年の教会聖句のために祈っていたところ、主は、使徒16章31節を与えて下さいました。私たちは、是非とも家族が救われて欲しいと願っています。すでにクリスチャンホームの方々でも、親族や友人が救われて欲しいと願っておられると思います。皆様の中には、ご家族の反対に会いながら教会に來られたり、家族が教会に無関心であったり、他の宗教に入っていたり、無神論であったり、と様々な困難な状況に置かれている方々も多いと思います。

パウロとシラスは、「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」と語り、ピリピの看守とその家族全員をキリストへと導きました。

この年の初めに、もう一度神様の前に信仰を持って出て行きましょう。聖書を読むと、神様は家族を大切にしておられます。

1、神はアダムの肋骨から妻のエバを造り、アダムに与えられました。

2、モーセの十戒の第五戒で、「あなたの両親を敬いなさい」と教えています。両親を敬うこと、家族の大切さが教えられています。

3、創世記7章1節を読むと、神はノアとその家族を箱舟により救おうとされました。

(1) 墮落した時代にあっても、ノアは神の前に正しい人でした。

(2) 神はノアのゆえに、「あなたとあなたの全家族とは、箱舟に入りなさい」と言われました。

家族の救いのために切に祈りましょう。そのためには、まず私たちが十字架の血潮によって、全く新しい罪のない者とさせていただきましょう。また、ノアと同じように神の前に正しい者と認められ、神と共に歩む者となりましょう。ノアのゆえに家族が救われました。私たちも家族を神のもとに導かせていただきましょう。